

診療技術部門
医療福祉相談課の
新人教育について
(新人教育プログラム)

2020年版



公益財団法人

筑波メディカルセンター

TSUKUBA Medical Center Foundation

目次

- ・新人教育にあたって
法人診療技術部門長 挨拶
- ・組織図
- ・法人教育・研修委員会主催新人オリエンテーション内容(2020年度実績)
- ・各科(課)のプログラム
 - 医療福祉相談課-----P.4

新人教育にあたって

法人診療技術部門長の挨拶

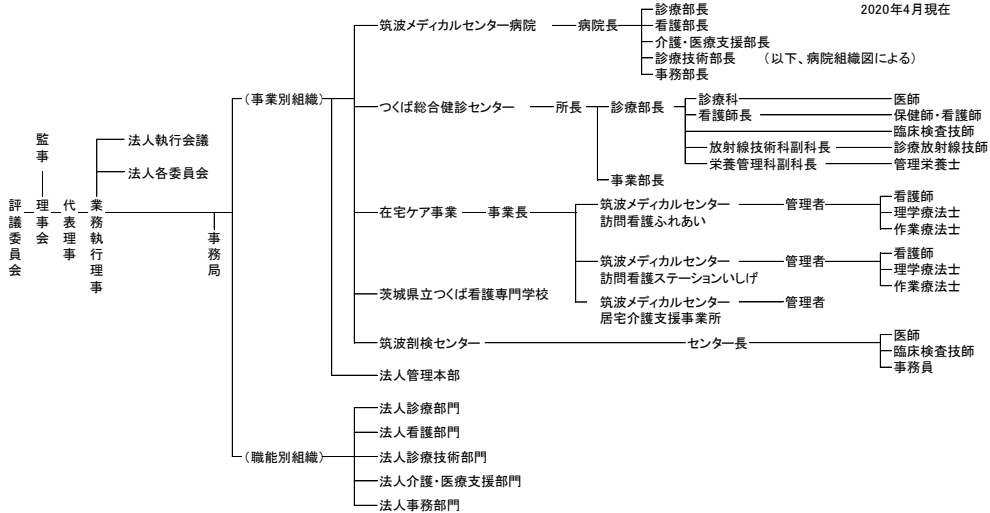
この度はご入職いただき、ありがとうございます。心から歓迎いたします。

さて、みなさんは国家資格を保有した専門職ですが、まだスタートラインに立ったに過ぎません。これからいろいろな経験や学習をし、一人前の医療者になっていかれますが、きちんとやっていけるのか不安だと思います。でも安心してください。新入職員を育てるのは我々の責務です。そこで、誰もが同じように成長できるよう、教育プログラムを作成しました。我々はこの教育プログラムに沿って精一杯指導をし、みなさんの成長の手助けをしますので、それにお応えいただき、より多くのことを習得いただければ幸いです。

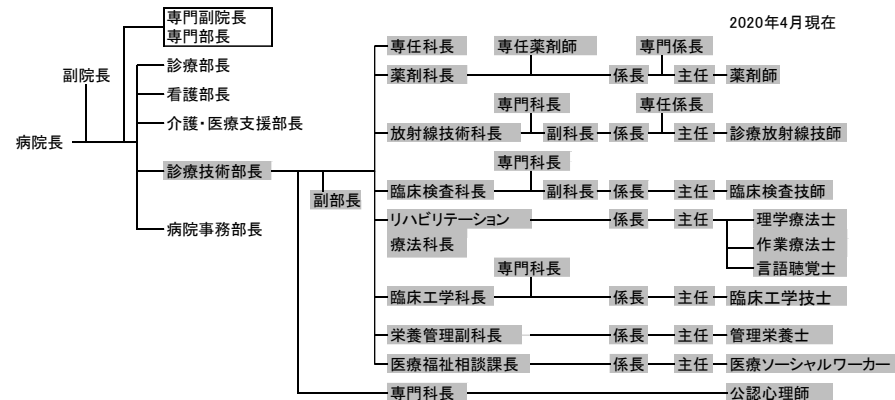
法人診療技術部門長 飯村 秀樹

組織図

公益財団法人筑波メディカルセンター組織図



筑波メディカルセンター病院組織図



法人教育・研修委員会主催新人オリエンテーション内容(2020年度実績)

研修期間 7日間

研修内容

- 1日目 公益財団法人紹介、各事業部署紹介、各部門紹介、臨床研修医制度紹介
- 2日目 避難訓練、BLS/AED、健康診断、部門間体験
- 3日目・4日目 外部講師講義(フレッシュパーソン研修)
- 5日目 接遇・マナー研修、BLS/AED、健康診断、部門間体験
- 6日目 労働安全衛生管理講義、個人情報保護講義、ハラスメント研修、医療制度講義
チーム医療講義、勤怠管理システム操作説明
- 7日目 医療安全・感染管理講義、ストレスマネジメント研修、人事評価制度説明
福利厚生説明

医療福祉相談課

1、概要(オリエンテーション)

社会福祉の専門職としてソーシャルワーク実践を通し、医療を受けるにあたり障壁となる社会的課題の解決に向け、患者や家族に対して心理社会的支援を展開することが求められる。新人教育においては、ソーシャルワーカーの養成とクライアントへの援助の質の保証を両立させるため、スーパービジョン体制をとっている。スタッフはスーパービジョン体制を理解し、自身の資質の向上に努めることが求められる。

2、教育項目

- ・1年～最大3年間、教育担当者(スーパーバイザー)がつく。
- ・1年間の達成目標、指導進行予定を共有しながら、成長や課題をその都度確認し、病院ソーシャルワーカー実践を展開する。スーパービジョンの頻度はバイザーとバイジー間で協議しながら、調整する。
- ・ミクロ(ケースワーク)、メゾ(院内)、マクロ(地域)と、ミクロ領域からマクロ領域まで幅広く学ぶ。
電話相談／面談(対面相談)／患者情報把握方法／多機関への連絡方法／病棟・外来理解／診療科理解／病院間連携理解／医療安全／日報入力／予定表作成／電子カルテ操作 等

3、習得目標期間・タイムスケジュール

(*あくまで目安。個々の能力に応じたプランを検討する。)

【1年目】

目標「スーパーバイザーと相談しながら一人でケースワークができる」

- ・ケースワーク展開においては、スーパービジョンを受けながら実施する。
 - 4～5月:スーパーバイザーの業務に同行し、面接、他職種との連携について観察
 - 5～8月:担当ケースを持ち、スーパーバイザー同席のもとケースワークを実施
 - 9月～ :担当ケースを持ち、スーパーバイザーの助言・指導の下ケースワークを実施
病棟、診療科のカンファレンスへ参加をする

【2年目】

目標「スーパーバイザーの助言を受けながら担当病棟(支援センター)を持ちケースワークが一人でできる」

- ・病棟または外来(相談支援センター窓口)を担当する。
- ・担当となった病棟や診療科のカンファレンスに一人で出席する。
- ・ケースワークは、定期的にスーパーバイザーとケース確認の時間を作り援助プランの確認、助言を受ける。成長度合いに応じてケース確認の頻度を決めていく。

4、研修プラン

【課内】

事例検討／アセスメント／研修報告等

【院外】

日本医療社会福祉協会、茨城県ソーシャルワーカー協会に入会し、専門職集団に所属する。

1年目：フレッシュソーシャルワーカー研修（日本医療社会福祉協会）

 初任者研修（茨城県ソーシャルワーカー協会）

2年目：基幹研修 I（日本医療社会福祉協会）

その他個々の業務内容、スキルに応じて研修への参加を検討する

5、認定資格・取得者数

認定資格（2020年1月1日現在）

- ・日本医療社会福祉協会 認定医療社会福祉士（取得者数 4名）
- ・日本救急医学会 救急認定ソーシャルワーカー（取得者数 2名）

作成日 : 2020年8月

作成 : 診療技術部教育委員会

編集担当者 : 池田・石黒・糸賀・江口・中川・村田